

はりまや界隈面白情報満載です。ご自由にお取り下さい。



今回ははりまやSTORYでは、2006年のスタートからの記事や写真を集めてみました。はりまや橋商店街での大ききく初めて参加させていただいた時の感動体験を記録したお客様目線の動画も紹介させていただきますね。

例えば、毎年参加させていただいている「土佐・ぶたん祭」を例に見てみると、全国の「土佐文旦アンバサダー」がこの日に合わせて高知に集結。もちろん宿泊（何泊も）。開催前のウエルカムおきや、開催後の打ち上げはもちろん、その前後にツアーを組まれて高知県内西へ東へと旅を満喫されています。しかも！年を追う毎に人数が増えているという…。これが各イベントに共通した動きだとすると、納得する数字だと思います。

「龍馬伝」「らんまん」「あんぱん」「ジョン万」に見る、ユニークかつダイナミックな偉人を育てた「風土」と「食」に興味を持ってくださる方も多いと思いますが、一度おいでた方が、知人を誘ってリピーターになってくださる、また、何泊もしてくださる様子が伺えます。



来年、20回目の節目を迎える、土佐の「おきやく」。2011年の東日本大震災、コロナ禍の2020年、中止発表の涙を乗り越え、ここ3年ほどの人気上昇率がすごい！なんと、四銀地域経済研究所の調査によると、2024年は約10億円、2025年は約21億円、2026年は38億円を超える経済効果をもたらしているそう。

2026年3月開催「土佐の「おきやく」。

驚きの経済波及効果は、過去最高の38億4000万円！



商店街に炬燵で七輪？ 電車でおきやく？ シバテン手拭いなど、インパクトあふれる写真や映像がSNSを賑わせ、さらなる集客に繋がっています。



居酒屋 賀久 (Gakyu)

高知市はりまや町1-6-14
088-855-7851
定休日 / 日 月 不定休

令和6年11月にオープンした居酒屋、賀久さん。週末の金、土を中心に、週3、4日営業されています。料理はどれも美味しく、店主の時間暇をかけた品が並びます。この日のお通しは長芋素麺！お造りはイサキの炙り、アカハタ、鮪大トロ。おまけで頂いた鮪の皮を焼いた物は初めて食べました。串はネギマにセリ、そして青唐餃子！最後はまたおまけで鮪の握りを頂きました。

カウンター6席の小さいお店ですが、予約をすれば2階の宴会席（8名まで）も利用可能です。女子会や家族の記念日などにもおすすめです。（水野）



あなたのおすすぬのお店を
教えてください。
vol.1

こじゃんと食べて、こじゃんと飲んで、高知の町をこじゃんと元気に！
【高知はりまや集合酒場】 FBHPはこちらから！

高知の新鮮で豊富な食材、高知のソウルフード、高知の美味しさ、酒、リラックス空間が一つ屋根の下に集まり調和した「笑売共同体」の集合酒場。地元や近所の方はもちろん！観光客の方、仕事帰りの一杯と、おひとりさま～家族やお仲間、様々な形でお楽しみいただけます。食事も梯子で2軒目3軒目、リラックス空間まで幅広く利用しやすい集合酒場です。■こだわりのお肉がいっぱい！高知の有名焼肉店【でべそ はりまや店】■中東などで発明された水タバコで東京を中心にブーム、シーシャでリラックスタイムを！【シーシャ CAFE RAFTEL】■旬の恵みと、職人の味。冬はトラフグコースが人気【居酒屋 千種】 ■創業昭和45年の高知名物 屋台餃子【いまだき安兵衛】 誰かに教えて誰かを連れて行きたくなる集合酒場は今日も元気に営業中！



ご協賛
ありがとうございます。

国宝建築物でも知られるお寺の分院が商店街に
豊楽寺はりまや分院
高知市はりまや町1-5-14
TEL 0887-73-0029

高知はりまや集合酒場でウササの餃子を！
いまだき安兵衛
高知市はりまや町2-7-6
TEL 088-885-7762

ゲストと心が近づく感動の挙式場
オワヅブルー
高知市はりまや町2-5-15
TEL 088-880-0222

マスターはしぶい町の語り人
カフェ・ド・ラベ
高知市はりまや町2-8-8
TEL 088-884-5740

美味しい鯉のタタキ、全国に発送致します！
土佐料理 司 高知本店
高知市はりまや町1-2-15
TEL 088-873-4351

義援金のご寄付、ご協力
よろしくお願ひいたします。

はりまや STORY では、何か少しでもお役に立てればと「日本赤十字社 令和8年 熊本地震災害義援金受付」のホームページをリンクさせていただけます。ご寄付いただく際の注意点がございしますので、こちらのQRコードより、直接詳細をご確認ください。

日本初の木造アーケードは人もこじゃんとあつたかい
はりまや橋商店街
高知市はりまや町1-5-14 2F
TEL 088-882-4174

2次会パーティー、少人数ウェディングも！
はりまやライト
高知市南はりまや町1-2-20
TEL 088-802-6130

デザインの可能性を求めて
（株）カミバ/パラファクトデザイン事業部
高知市北本町1-10-31 高知八州ビル3F
TEL 088-856-9405

思い出を大切に 懐かしさを今に
布工房 めろでい〜
高知市はりまや町1-5-11
TEL 088-861-1073

詳しい内容のお問い合わせはこちら
TEL.090-3784-3307
※取材で留守にすることが多いので、ご用件はメールで頂けるとありがたいです。
●発行部数:4,000部 ●令和8年8月10日発行
●第26巻第4号通巻133号
●企画・制作・デザイン・発行 / アトリエよくばりリス
〒780-0301 高知市春野町弘岡上1176-2
[携帯] 090-3784-3307 [e-mail] korisu@lime.ocn.ne.jp

今までのバックナンバーは
@はりまやSTORY から
ご覧になっていただけます。

広告料金
12cm×12cm **20,000円**
広告のお申込はこちらまで
TEL.090-3784-3307
はりまやSTORYは2ヶ月に一度4,000部発行。web版から、アーカイブを是非のぞいてみてください。



日本赤十字社 令和8年 熊本地震災害義援金

<https://www.jrc.or.jp/contribute/help/20260731/>

6月19日20日、土佐の「おきやく」でも貢献された料亭 濱長さんの80周年祝賀会が開催されました。



発起人でもある司牡丹、土佐鶴、酔鯨の樽を囲んでの鏡開き。「ヨイショ、ヨイショ、ヨイショ〜」の掛け声とともに威勢よく鏡が開かれました。その後、会場の参加者全員にお酒入の木杓が配られました。19日の乾杯のご発声はNHK高知放送局の海老原局長。大河ドラマ「ジョン万」も楽しみにしています！



写真 門田幹也



女将の由喜千代さん(右)、千代福さん(左)と濱長・花神楽による「濱長・花神楽 芸妓バージョン」。お2人は土佐女子高校時代からの友人同士とあって、息もぴったり！

料亭 濱長 HP : <https://www.k-hamacho.com/>
濱長 花神楽の演舞依頼も承っております。
ご予約はこちらの電話番号まで。TEL : 088-884-0080

6月19日20日の2日間、土佐の「おきやく」でも初回開催から貢献された料亭「濱長」さんの80周年祝賀会が開催されました。まずは、創業80年の歴史が、映像により紹介されました。

『濱長公式ホームページ』料亭 濱長の「おきやく」は、昭和12年現在の4代目社長で女大將(おかみ)の濱口実佐子さんの祖父母である濱口八郎氏と、千代子さんが経営する小さなおでん屋から始まりました。やがて戦争の足音が近づき、八郎氏も召集されます。もし我が身になにかあれば、妻と三人の子供が困らぬように酒の配給権を買取り、店をやめろという八郎に、千代子は「お金は使ったら減るが、体は使っても減らん。私は動きまわす」と言ったそう、それはまさに土佐のはちんの気丈さとして申しましょうか。その千代子の決心が今日の礎となりました。

以下、濱長公式ホームページ
料亭 濱長の「おきやく」をご覧ください



土佐芸妓・舞妓さんによる、艶やかな舞も披露されました。左から赤いお着物の舞妓さん、珠千代さん(高知県出身)、白いお着物、すず若さん(宮崎県)水色のお着物、千代里さん(徳島県)、黒いお着物、秋千代さん(秋田県)、芸妓、涼万さん(福井県)、千代福さん(高知県)。高知という土地に憧れて県外から移住してこられた方の割合も高い。すず若さんは、高知新聞「ただ今、修行中」にも取り上げられていましたが、本気で舞妓を目指そうと日本舞踊を習い、高校には進学せず、中学校を卒業して京都の置屋でも修行した経験の持ち主。千代福さんは近森病院の元看護師。患者さん方の体を直す職業から、おもてなしで心をケアする立場へ思い切った転身。2日で約200名のお客様の拍手喝采を浴びていました。



実佐子女大將の掛け声と共に「濱長・花神楽」の優美なよさこい鳴子踊りの披露。お客様をお迎えするウェルカム映像としても上映されましたが、今やよさこい祭の人気受賞チームでもある「濱長・花神楽」の踊りが間近で見られるとあって、お客様も一斉に携帯を手に舞台を取り囲んでおりました。こちらの映像は、8月6日現在で283,460回視聴されている動画【4K】濱長 花神楽「恋をしませう、はりまや橋で。」2025(第72回よさこい祭り)



「土佐のおきやく」の発展にご尽力された懐かしい方々のお顔も！ 「はりまやSTORY」おきやく記録集はこちらからご覧になっていただけます。

